

開設記念行事 政策創造学部主催講演会

「ブッシュ政権後のアメリカの対外政策」

米空母艦上でブッシュ大統領が「戦闘終結宣言」して4年が経過しましたが、現在もなおイラク情勢は混迷を極めています。また、イラクと並んで「悪の枢軸」と名指しされたイランと北朝鮮は、イラク侵攻によってアメリカが身動きが取れない中、核開発を進めようとしています。政策創造学部は、昨年12月の学部開設記念シンポジウムに続いて、ジョンズ・ホプキンス大学教授、本学部客員教授のフランシス・フクヤマ先生をお招きし、ブッシュ政権後のアメリカ外交政策についてお話いただきます。昨年日本でも出版された『アメリカの終わり（原題「十字路に立つアメリカ」）』において、ブッシュ政権を主導してきたネオコンと決別したとされるフクヤマ氏が、いかなる新たな政策創造を目指すのでしょうか、新入生の皆さんの積極的な参加に期待します。

政策創造学部長 孝忠延夫

講 師 フランシス・フクヤマ先生
 (政策創造学部客員教授、ジョンズ・ホプキンス大学教授)

通 訳 大津留 智恵子 氏 (関西大学法学部教授)

司 会 安 武 真 隆 (政策創造学部教授)

参加対象 政策創造学部生及びテーマに関心のある本学学生・院生
 (交換受入留学生を含む) ・教職員、一般成人

日 時 平成19年7月14日(土) 10:40 ~ 12:10

場 所 関西大学千里山キャンパス 第3学舎ソシオ AVホール

- 講演は英語(通訳付)となります。
- 問合せ先 〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 関西大学教務センター 岩崎記念館オフィス
TEL 06-6368-0961 FAX06-6368-0036 E-mail: seisaku@jm.kansai-u.ac.jp